

経営トップに聞く我が社の強み

当社は1952年に創業し、今年で70年を迎えました。次の時代を見据えながら、自動車用プラスチック部品メーカーとして、製品はもちろん、日頃の活動から地域社会に貢献できる企業を目指しています。

2019年度からスタートした第1期中期経営計画が最終年度に突入り、次世代に向けた第2期計画を策定しています。自動車業界は、カーボンニュートラルに向けた取り組みが課題となっており、第2期計画ではカーボンニュートラルを軸に、持続可能な経営モデルを構築していきます。今年3月には、カーボンニュートラルに取り組みチームを立ち上げ、チームメンバーが中心となって課題を洗い出し、二酸化炭素(CO₂)排出量削減の実現を目指します。

また、今年度は、日本健康会議の「健康経営優良法人2022」の認定を得ていただきました。当社の特徴的な取り組みとして、毎週金曜日に希望者を募ってジョギングやウォーキングを行っています。参加するとスタンプが貯まり、健康グッズをプレゼントします。

昨年は、本社と幸田工場の敷地にキッチンカーを招き、社員らに日頃の感謝をこめてキッチンカーグルメを振る舞いました。このようなイベントをきっかけに、社員に働きがいを感じてもらえれば、心の健康にもつながると考

カーボンニュートラル、健康経営を推進

鈴木化学工業所代表取締役社長 小幡 和史



えています。さらに、地域の皆さんに必要とされる企業であるために、一般の方に手に取ってもらえる商品の開発も進めています。

昨年6月には、樹脂製の軽くて丈夫な急須「十年急須」の販売を開始しました。飽きのこないデザインで、幅広い世代に使っていただけるように思いを込めて名付けました。多くのメディアにも取り上げていただき、当社の技術を知っていただくきっかけになりました。現在は、幸田町のふるさと納税の返礼品にも採用されており、11月には新商品の投入も予定しています。

また、熱中症対策として、子どもたちが通学途中で水分補給ができるように本社前に給水所を設置しました。地域の小学校には、理科の授業で使うゴム動力飛行機を寄贈したり、登下校の交通安全見守り運動を行ったりと、日頃の活動から地域の皆さんに喜んでいただけるように努めています。

これからも、社員一人一人が働きやすく、プライドを持って働くことができる企業であることはもちろん、地域や社会にとって必要とされる企業でありたいです。そのためには、社員やお客様の声にしっかりと耳を傾け、主力の自動車部品だけでなく、より多くの人に喜んでいただけるものを造り続けていきます。



2022
健康経営優良法人
Health and productivity

自動車部品の製造技術で
開発した「十年急須™」

軽い・割れにくい・冷めにくい

和にも洋にも溶け込む7色カラー

株式会社 鈴木化学工業所
SUZUKI CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.
愛知県額田郡幸田町六栗左右2番地1
TEL.0564-64-1058 FAX.0564-64-1010
https://suzukikagaku.shop-pro.jp/

オンラインサイトで発売中!

2022年(令和4年)

9月30日
金曜日

発行所
中部経済新聞社
〒450-8561
名古屋市市中村区
名駅4-4-10

編集局 052(561)5212
読者相談部 052(561)5216
広告部 052(561)5213
専業部 052(561)5675
総務部 052(561)5215
東京支社 03(3572)3601
©中部経済新聞社2022

購読のお申し込み
011-20-605-323

